

報道機関各位

文化財課 文化財係

タイトル 有年考古館企画展の開催について

下記のとおり報告いたしますのでよろしくお願いいたします。

行事・事業名	有年考古館企画展「西野山3号墳 一赤穂郡の前期古墳一」を開催します。
日時	令和8年2月11日（水・祝）から令和8年5月11日（月）まで開催
場所・住所	赤穂市立有年考古館（赤穂市有年櫛原1164-1）・一階展示室
趣旨・目的（PRしたいこと）	<p>西野山3号墳は、赤穂郡上郡町に所在する全長32mの前方後方（円）墳です。昭和25年に有年考古館初代館長・松岡秀夫と京都大学考古学研究室によって発掘調査が行われました。</p> <p>埋葬施設からは三角縁神獣鏡<small>さんかくふちしんじゅうきょう</small>や全国的に非常に珍しい木製甲<small>もくせいよろい</small>がみつきり、発掘調査後は有年考古館に所蔵・保管されてきました。</p> <p>赤穂市教育委員会では、木製甲を適切に保存していくため、令和4年度から令和6年度にかけて保存処理を行いました。</p> <p>本企画展では保存処理を完了した木製甲を公開するとともに、西野山3号墳がつけられた古墳時代前期後半を中心とした、赤穂郡内の遺跡について紹介します。</p>
問い合わせ先	部課係名：教育委員会文化財課文化財係 担当者名：森田 電話：0791-43-6962 内線（2325） FAX：0791-43-6895

○添付資料（有） ○ホームページへの掲載（無） ○議会報告（無）

有年考古館 企画展「西野山3号墳 ―赤穂郡の前期古墳―」

開催要項

1 展示名

企画展「西野山3号墳 ―赤穂郡の前期古墳―」

2 会 期

令和8年2月11日(水・祝)～令和8年5月11日(月)

3 趣 旨

西野山3号墳は赤穂郡上郡町に所在する前方後方(円)墳であり、1950年に有年考古館創設者である松岡秀夫と京都大学考古学研究室によって発掘調査が行われた。埋葬施設からは三角縁神獣鏡、鉄剣、鉄鏃、銅鏃、玉類及び木製甲等多様な副葬品が出土し、調査後は有年考古館に収蔵・展示された。以降、出土品は順次保存処理が行われ令和4年度～令和6年度には木製甲の保存処理を行った。

本企画展では、保存処理を終えた木製甲を公開するとともに西野山3号墳を中心とした赤穂郡の弥生時代終末期から古墳時代中期にかけての墳丘墓及び古墳についての展示を行う。

4 入館料及び観覧料

無料

5 会 場

赤穂市立有年考古館1階展示室

6 展示資料

西野山3号墳出土資料(木製甲、三角縁神獣鏡 外)

有年原・田中遺跡出土資料

蟻無山古墳出土資料

ほか 約50点

7 印刷物・広告等

ポスター、チラシ、インターネット、Web サイト「赤穂市立有年考古館」(<http://www.ako-hyg.ed.jp/bunkazai/unekokokan/>)

令和7年度有年考古館企画展



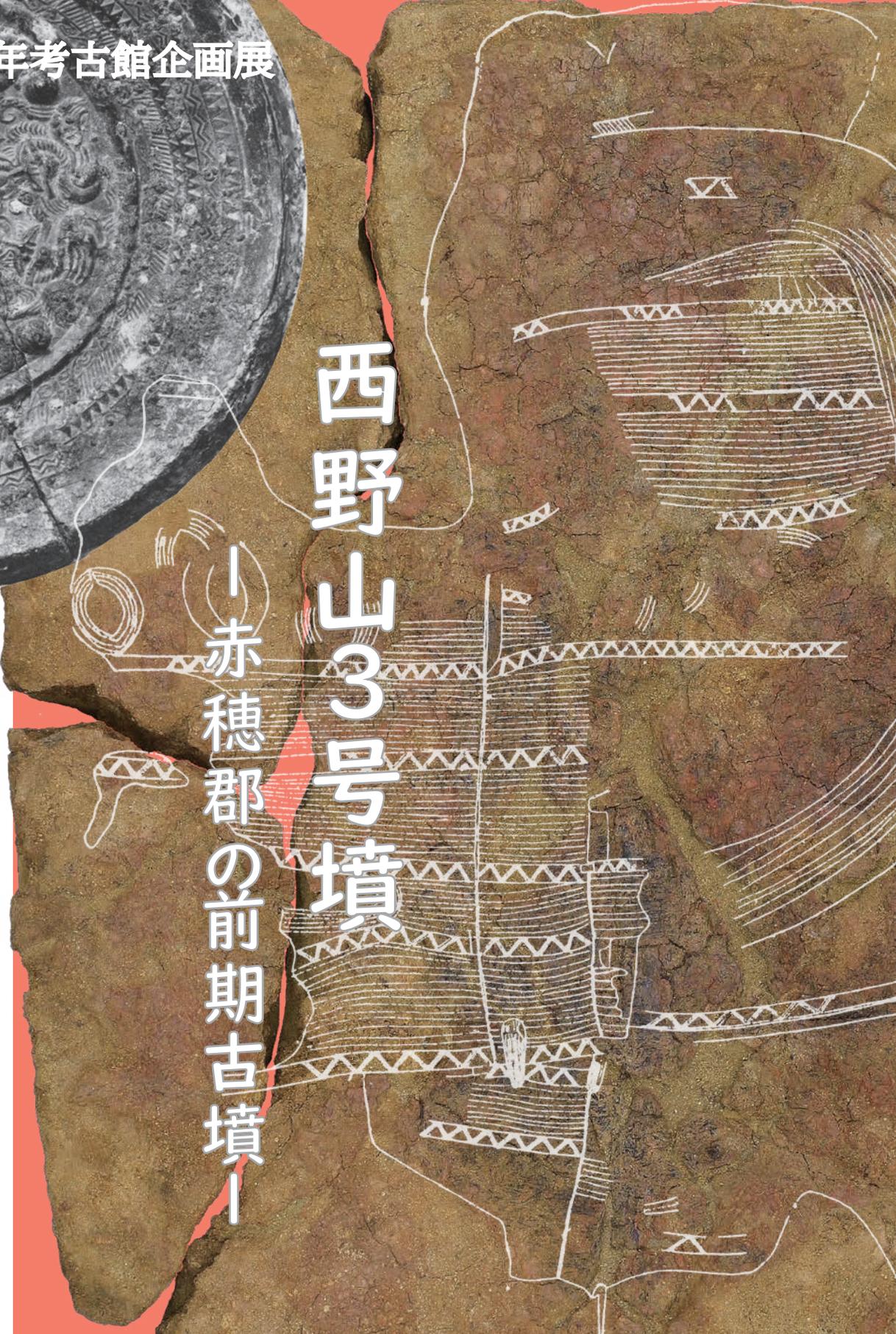
西野山3号墳

赤穂郡の前期古墳

会期

令和八年二月十一日（水・祝）

令和八年五月十一日（月）



うね

赤穂市立有年考古館

〒678-1181 兵庫県赤穂市有年榎原1164番地1

TEL・FAX 0791-49-3488

入館無料

- 休館日 ■ 火曜日 ※火曜日が祝日と重なる場合は次の平日
年未年始（12月28日～1月4日）
- 開館時間 ■ 午前10時～午後4時（入館は午後3時30分まで）
- Webサイト ■ 「赤穂市立有年考古館」で検索！

西野山3号墳

— 赤穂郡の前期古墳 —

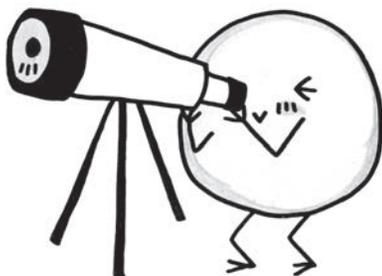
西野山3号墳は赤穂郡上郡町に所在する全長32メートルの前方後方（円）墳で、古墳時代の前期後半（4世紀後半ごろ）につくられたと考えられています。

1950年に有年考古館初代館長・松岡秀夫と京都大学考古学研究室によって発掘調査が行われ、多くの遺物が出土しました。

このうち、木製甲は全国で数例しか発見例が無いもので、令和4年度から保存処理を行い、令和6年度に完了しました。

木製甲のほかにも、西野山3号墳からは弥生時代につくられたと考えられている玉類や、中国（魏）でつくられ日本に持ち込まれたと考えられている三角縁神獣鏡等、様々な遺物が出土しています。

本企画展では、保存処理を終えた木製甲を公開するとともに、西野山3号墳を中心とした、古墳時代前期の赤穂郡についての展示を行います。



西野山3号墳出土品 集合写真



西野山3号墳出土 木製甲（保存処理前）

表紙写真：西野山3号墳出土木製甲（右）
西野山3号墳出土三角縁神獣鏡（左上）